



# 高崎地本 組織強化・拡大 交流会

## 2月22日 開催!



2月22日、高崎地本は組織強化拡大交流会を開催した。交流会は、本部の組織拡大オールドの取り組みと、東日本本部の組織状況報告も兼ねて行われた。

高崎では、昨年の東日本本部定期大会以降、3名の拡大が実現。一括和解以降では13名の拡大となり、特にプロ採、社会人採用の加入が続いていることから、活気ある集会となった。

加入者の紹介をした平

野青対部長は「自分も拡大を目指す、先輩方も考えを変えながら拡大してもらいたい。これからは学習しなければならぬ」と思っている。ただ国労という名前を残すのではなく、先輩方が作ってきた運動、職場の労働条件を残したい」と決意を込めて報告した。

以下、加入者の声を紹介する。

◆渋川保技セ・小池真樹さん「私は社会人採用の社員であり、以前の会社でも労組は活動に消極的であり、私自身も労組の活動に対して安易に考え、東労組に加入した。配属されて感じたのはそれぞれが個性的で存在感があり、話の中心、仕事の中心にはいつも国労の先輩がいた。そんな先輩たちと接する中で、私の気持ちは日々傾いていった。

このようなモヤモヤした気持ちから解放されたという自分の強い気持ちと、先輩たちが優しく背中を押してくれたのがきっかけとなり、自分で

決意を固め9月26日に国労に加入した。

ほとんどの東労組の若手は私と同じ考えであり、早く自由にしてあげたいと強く思う」

◆渋川電力メセ・佐々木亮さん「渋川電力メセに配属され、国労の先輩に自分の所属している組合がどういふところなのか、浦和電車区事件とは？、知れば知るほど東労組への不満は大きくなった。

仕事を教えてくれるのは国労の先輩であり、そんな先輩方についていくことがまともな道だと考

えるようになったが、東労組の脱退を決意する勇氣は持てずにいた。

そんな中、同期の小池さんが国労に加入したことを先輩から教えていただき、『不満を抱いているのはひとりじゃないんだ』と、腹の底から安心感が持てたと同時に、国労加入を決意した。

小池さんに一歩踏み出す勇気をいただき、先輩が背中を押してくれたから、11月1日に国労加入ができた。東労組には私と同じ思いの人たちが多数いると思う。今すぐ国労に加入して欲しい」

3月14日、福島市で「2015原発のない福島を！県民大集会」が開催され、6500人（主催者発表）が参加した。実行委員長の角田政志氏（福島県平和フォーラム代表）は、「事故から4年、集束には程遠い現状。今なお12万人が先の見

えない避難生活を強いられている。福島で生き続けることを原点とし、失われた生活を取り戻すため、国や東電に対し、被害の賠償や生活再建支援について一層の取り組みを求め、全ての県民の共通した願いを全国へ発信する」と訴えた。

15春闘勝利！支部統一行動の集約集会在、3月13日に新橋・交通ビル地下会議室で開催された。

伊藤支部委員長は挨拶で「昨年準備をして実行委員会を開催。2月に学習会、3月11・12日には駅頭宣伝を取り組んできた。この集約集会は

東日本本部佐藤書記

# 新橋支部 15春闘勝利！ 支部統一行動 集約集會

## 3月13日 開催!

最後に「『原発のない福島』を目指す」と集会アピールを採択し、終了した。

通過点の集会。職場闘争並びに安倍内閣の反動政権に対する闘いを。労働法制改悪や原発、沖縄基地、3・14ダイヤ改正、安全問題などの運動と、組織強化拡大の運動を組む。電力本社前、銀座にかけてシユプレヒコールを響かせ、デモ行進を行った。

（新橋支部発）



**アフラック**  
最新のがん保険、  
**新登場。**

はじめてダック

通院・入院・抗がん剤・診断一時金  
NEW/  
**生きるための  
がん保険** Days

NEW/  
女性特有の  
がんにも  
手厚い  
**生きるための  
がん保険** Days

■募集代理店（アフラックは代理店制度を採用しております）

**アベニール株式会社**

TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822  
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

©商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。  
（引受保険会社）  
**アフラック**（アメリカンファミリー生命保険会社）  
東京第二法人営業部  
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル17F  
Tel.03-3344-1429 Fax.03-3344-4036  
AF広宣課-2014-0044-1412506 8月25日